

令和4年度 市民ひとり一句一首運動

一般入選作品 <俳句の部> 選者 新庄 佳以先生

特選	天	未来まで変らぬ生家青山河	植田	密
	地	八月の新聞一枚背負いけり	鈴木	あさ子
	人	やり終えてさあ万緑の真ん中に	永井	千恵子
優秀賞		からくり時計正午の叫び原爆忌	安西	ときわ
優秀賞		ほひの里帯なる川に蛍舞ひ	松井	美登里
優秀賞		米粒に水の輝き秋立ちぬ	掛井	広通
優秀賞		星合に人生語る駅ピアノ	神野	裕子
佳作		青春を一気飲みするソーダ水	小林	りつ
佳作		忘れえぬひまわり畑の女優の目	寺田	ミツル
佳作		家族のみ流行の兆し盆供養	鈴木	みち子
佳作		取り壊す納屋を出て行く青大将	中山	敏子
佳作		この旅より父母相乗りの茄子の馬	山田	祥子
佳作		夏満月押され登りぬ法多山	山田	まち子
佳作		絶壁に咲く山百合を風揺らす	鈴木	孝枝
佳作		園児たちコスモス迷路笑い声	鈴木	秀孝

一般入選作品 <川柳の部> 選者 望月 弘先生

特選		災害へ明日は我が身のボランティア	丸尾	なか
優秀賞		美しい互助のハートをお裾分け	高橋	ちよ子
優秀賞		おぼつかぬ歩みにそっと手を添える	内藤	恵子
優秀賞		逆境を耐えた力に助けられ	河村	公成
佳作		助け合い心に咲かす無二の友	山本	明美
佳作		何時だって君の手となり脚となる	石川	正子
佳作		気は心明日を夢見る募金箱	榛葉	貞坊
佳作		インフレの家計助けるアルバイト	佐藤	和彦
佳作		支えあう私の杖はあなたです	牧田	武之

一般入選作品 <短歌の部> 選者 村松 幹子先生

特選		独り居の次男の元へ家族皆メールしてゐる誕生日の朝	野村	久
優秀賞		母逝きてアルバム繰ればなつかしき人等の並ぶ実家の座敷に	鈴木	静子
優秀賞		幼児期の戦争体験語る夫孫と一緒にウクライナ想ふ	白尾	彰子
優秀賞		虹色のしゃぼん玉二個空に舞う日焼けした手をぐーんと伸ばす	岡本	薫
佳作		足場組む迷彩柄の作業服おしゃれな若者戦争知らず	金原	直保子
佳作		突然に訃報の欄に載るなんて話したいことまだまだあるのに	山本	秀子
佳作		一輪車に新ジャガ積みゆく草の道狸や蛇の横断もあり	鈴木	和枝
佳作		表情の失せてしまひわが母に一瞬みたりする瞳を	酒井	敬子
佳作		「針貸して女子力アップ」と息子は言ひてジーンズの破れ繕ひ始む	鈴木	ひさ子